

第77回国民体育大会

我らかく戦う

期 日 令和4年9月10日(土)～9月19日(月)

会 場 栃木県宇都宮市 他

公益財団法人 北海道スポーツ協会

我 ら か く 戦 う

第77回国民体育大会(会期前実施競技)

競 技	種目／種別	評価	予想順位・得点	戦 い の 展 望	有 望 選 手 ・ チ ー ム	特 記 事 項
水 泳	競泳	3	個人3位・6点 (中島 涼／400m自由形) 個人6位・3点 (諏訪 遥希／200m背泳ぎ)	成年少年A・B共に個人種目とリレー種目ともに期待できる。 女子においては、少年女子B以外は苦戦が予想される。	中島 涼((株)メモリード) 東京オリンピック選考会 400m自由形優勝 諏訪 遥希(札幌大谷高等学校2年) 200m背泳ぎ 高校ランキング7位	
	OWS	5	個人1位・8点 (蝦名 愛梨／女子5km)	蝦名愛梨選手を中心とした展開が予想される。 スタートから先頭集団に位置し、2週目よりトップに立ちゴールを目指す。	蝦名 愛梨(日本体育大学3年)	蝦名愛梨選手は、2022年世界選手権の日本代表として参加し、10km・5km・混合リレーに出場し活躍する。 また、2021年日本選手権10km優勝・5km準優勝の成績を残している。
体 操	成年男子	4	団体6位・317点(競技)	例年成年男子は各チームのミスが目立っていることから、出場チームの中で1番ミスのないチームにすれば入賞が見えてくる。	金子 和輝(ジュンスポーツ北海道) 今年度の全日本個人総合選手権に出場しており、実力派の選手である。	高間 寛智(はんざわ体操クラブ) 5回以上の出場
	成年女子	4	団体6位	全日本インカレに出場する選手が中心なのでミスのない演技で6位を目指したい。		
	少年男子	3	団体18位・290点(競技)	得点源種目で点を取り、苦手種目は我慢。予選通過を目指す。	中林 凌牙(帯広大谷高等学校2年)	
	少年女子	2	団体18位・180点(競技)			
	新体操	5	団体10位・28点(競技) 個人10位・23点(競技) (高木 純菜／フープ) 個人5位・25点(競技) (村国 野乃花／ボール) 個人15位・21点(競技) (川田 愛心／クラブ) 個人10位・23.5点(競技) (森下 璃子／リボン)	「火の鳥」をテーマに不死鳥のごとく羽ばたく姿を自分たちに投影し、表現することを大切に構成した演技です。 美しさだけではなくチームカパワーをも表現できればと日々努力しています。 3年ぶりに開催される国体で思いっきり表現したいと思います。	村国 野乃花(北星学園女子中学高等学校3年) 北海道を代表する選手でその表現力には全国的にも定評がある。春の高校選抜ではボールで10位入賞。	村国野乃花選手(北星学園女子中学高等学校3年) 令和3年度全国高校選抜大会出場 令和4年度全国高等学校新体操選手権大会 個人・団体出場決定
バレーボール (ビーチバレーボール)	少年男子	3		今大会に参加する瀬崎優輝選手は、中学生の時からビーチバレーを練習しているため、国体でもその実力を十二分に発揮してくれると考えている。 ベアの高橋優希選手についても、瀬崎優輝選手に引っ張られる形で徐々に力をつけているので、本選までには強いチームに仕上がると期待している。	瀬崎 優輝(北海道札幌真栄高等学校2年)	高橋由寛監督は、過去に数回国体ビーチバレーボール出場経験者
	少年女子	1		練習環境や大会等で実績を積んでいる本州勢とどれくらい渡り合えるか。	秦 妃音(北海道恵庭南高等学校3年) 中学生の頃からビーチバレーボール経験があり、身長はさほどではないが、インドア同様、相手コートに空いているスペースを予測して攻撃できるなど、比較的多彩な小技を持っている。インドアと比べてパフォーマンスが極端に落ちることがない。	U-23大会に出場(2022年7月22日／兵庫県)
弓 道	成年男子	2	団体8位・3点	近的競技で波に乗れば好結果も期待できる。チームの調和も良く、本大会では8位以内の入賞を目指したい。		
	成年女子	3	団体4位・15点	近的・遠的競技ともに、ベテランの2名が、実力を発揮し、国体出場2回目の選手が落ち着いて試合に臨めれば勝てると思います。本大会では4位以内入賞を目指したい。		
	少年男子	4	団体4位・15点	近的・遠的競技ともに、決勝進出を目指します。		今回2つで出場する林海翔選手(北海道札幌白石高等学校3年)が令和3年度全国選抜大会個人戦で全国準優勝 団体(宮崎峻輔選手・林海翔選手・坂上由弦選手)はベスト16
	少年女子	1	団体8位・3点	まずは予選突破し、ベスト8を目指したい。		